

東北大学の電子書籍サービス

2011年9月9日
平成23年度公立大学協会図書館協議会研修会

東北大学附属図書館 総務課情報企画係
永井 伸

1

私と職場の紹介

- 本館、4分館、図書室
- 総務課、情報サービス課、情報管理課
- 総務課情報企画係
- 私

2

本日の内容

1. 本学の電子書籍サービスの現状
2. 電子書籍についての考察
3. 今後の電子書籍サービスのあり方

3

1. 本学の電子書籍サービスの現状

- 1.1 全体像
- 1.2 提供資料の種類
- 1.3 電子書籍へのナビゲーション

4

1.1 全体像



5

1.2 提供資料の種類

- (1) オンライン辞書・事典
- (2) 分野に特化した資料
- (3) オンラインハンドブック
- (4) 学術書(教科書・専門書)

6

1.2 提供資料の種類

(1) オンライン辞書・事典

- JapanKnowledge+
- ブリタニカ・オンライン・ジャパン
- Britanica Global Reference Center
- Marquis Who's Who on the Web
- 研究者オンライン・ディクショナリー KOD
- 日本歴史地名大系
- 国史大辞典
- The New Palgrave dictionary of economicsなど

7

1.2 提供資料の種類

- JapanKnowledge+



8

1.2 提供資料の種類

(2) 分野に特化した資料

- 理科年表プレミアム
- 化学書資料館
- UpToDate

9

1.2 提供資料の種類

- 理科年表プレミアム



データ

10

1.2 提供資料の種類

- UpToDate



情報のアップデート
いつでもどこでも
手軽に参照

11

1.2 提供資料の種類

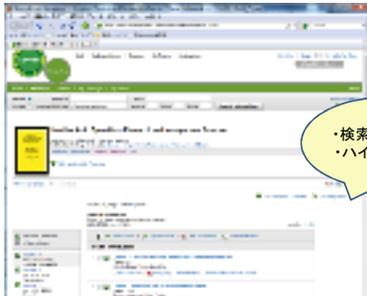
(3) オンラインハンドブック

- Handbooks in economics
- Handbooks in Operations Research and Management Science

12

1.2 提供資料の種類

- Handbooks in Operations Research and Management Science (Elsevier)



• 検索機能
• ハイパーリンク

13

1.2 提供資料の種類

- Handbooks in Operations Research and Management Science (Elsevier)



14

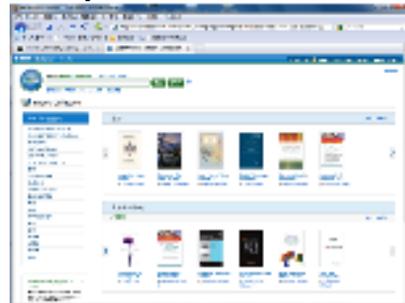
1.2 提供資料の種類

- (4) 学術書
- NetLibrary
 - Oxford scholarship online
 - Lecture Notes シリーズ

15

1.2 提供資料の種類

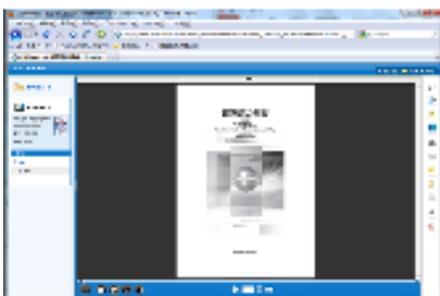
- NetLibrary



16

1.2 提供資料の種類

- NetLibrary



17

1.2 提供資料の種類

- Oxford scholarship online



18

1.3 電子書籍へのナビゲーション

- (1) 電子ブックサービス
- (2) データベース・ツールインデックス
- (3) OPAC
- (4) 電子ジャーナルリスト

19

1.3 電子書籍へのナビゲーション

・現状

検索サービス 資料の種類	電子ブック サービス	データベース・ ツールインデッ クス	OPAC	電子ジャー ナルリスト
オンライン辞書・事典	△	△	×	
分野に特化した資料	×	○	×	
オンライン ハンドブック	○	×	×	
学術書 ・NetLibrary ・Oxford Scholarship online	△		△	
学術書 ・Lecture Notes シリーズ	○		×	○

○: 検索可 △: 一部検索可 ×: 検索不可

20

1.3 電子書籍へのナビゲーション

・ 附属図書館ウェブサイト



21

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(1) 電子ブックサービス



22

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(2) データベース・ツールインデックス



23

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(2) データベース・ツールインデックス



24

1.3 電子書籍へのナビゲーション

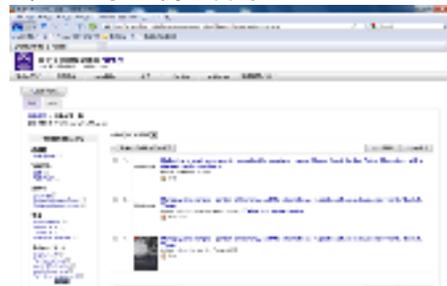
(3) 東北大学附属図書館OPAC



25

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(3) 東北大学附属図書館OPAC



26

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(3) 東北大学附属図書館OPAC



27

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(4) 電子ジャーナルリスト



28

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(4) 電子ジャーナルリスト



29

1.3 電子書籍へのナビゲーション

(4) 電子ジャーナルリスト



30

2. 電子書籍についての考察

2.1 利用統計

2.2 電子書籍の使い勝手

2.3 資料電子化の意義

31

2.1 利用統計

省略

32

2.2 電子書籍の使い勝手

提供元は

- ・ディスプレイ上での利用を想定？
- ・利用の制限(印刷、同時アクセス数)
- ・1ページずつの表示
- ・メモ機能

33

2.2 電子書籍の使い勝手

利用者は(国内)

- ・論文の利用形態(倉田ほか 2009)
- ・印刷版そのまま
- ・印刷版のコピー
- ・EJを画面で
- ・EJのPDFをダウンロードして印刷
- ・EJを画面で見てから印刷

34

2.2 電子書籍の使い勝手

利用者は(海外)

- ・電子資料の利用形態(Liu 2006)
 - ・分野によらず、電子資料をいつも、もしくはたいてい印刷して利用すると回答した人が約8割
- ・電子資料の利用形態(Liu 2005)
 - ・ブラウズ、選択性の高い読みはスクリーン上で。
 - ・深い読み、集中した読みや注釈・マーキングしながらの読みは印刷媒体で。
- ・電子書籍の利用形態(Christianson and Aucoin 2005)
 - ・冊子体で利用されても電子媒体で利用されるとは限らない。

35

2.2 電子書籍の使い勝手

利用者は(本学図書館内)
(コンセントのある)机で

- ・書籍とノート
- ・プリントとノート
- ・電子辞書
- ・マーカー、赤い下敷き

利用者用端末の前で

- ・レポート作成・印刷
- ・プログラミング

36

2.3 資料電子化の意義

• オンラインでそのまま利用

- ・検索、ブラウズ、リンク、カット&ペースト
- ・少量の情報を多数利用

• 利用のための「型」

- ・オンラインで見つける。
- ・印刷してしっかり読む

37

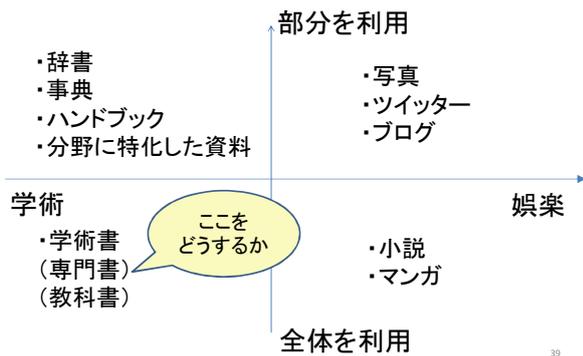
3. 今後の電子書籍サービスのあり方

3.1 どのような電子書籍を導入するか

3.2 ナビゲーションの問題

38

3.1 どのような電子書籍を導入するか



39

3.1 どのような電子書籍を導入するか

- ・辞書・事典
- ・ハンドブック
- ・研究室所蔵資料
- ・絶版資料

- ・メモ機能、表示の充実
- ・印刷制限の緩和がなければ

印刷制限の解除は難しい?

40

3.2 ナビゲーションの問題

- ・電子書籍の検索・保存の問題(山口 2010)
- ・探している本はどのアプリに入っていたか?
- ・いつまでアクセスが保持されるのか?

・提供元によらない電子書籍の検索

- ・OPACでの一元的な検索

既存機能で可能

・アクセス保証のための保存

電子ジャーナルと同じ問題

41

3.2 ナビゲーションの問題

・とっかかりとしての電子資料

サイエンスダイレクトで済ませる学生

・深みにつなげるナビゲーション

- ・OPACでの一元的な検索

ハイブリッドライブラリー

- ・リテラシー教育

資料全体を見ている図書館員

42

3.2 ナビゲーションの問題

本学の今後の方向性

検索サービス 資料の種類	電子ブック サービス	データベース・ ツールインデッ クス	OPAC	電子ジャー ナルリスト
オンライン辞書・事典		○	○	
分野に特化した資料		○	○	
オンライン ハンドブック		○	○	
学術書 ・NetLibrary ・Oxford Scholarship online			○	
学術書 ・Lecture Notes シリーズ			○	○

最後に

- ・紙のすばらしさ
- ・利用機器が不要
- ・複数資料の参照
- ・全体の把握
- ...
- ・オール電子化ではなく、良い学術成果の出る環境作りが目標

紙媒体の有効な活用！

44

参考文献・ウェブサイト

- ・倉田 敬子ほか “電子ジャーナルとオープンアクセス環境下における日本の医学研究者の論文利用および入手行動の特徴” Library and Information Science 61 p.59-90 (2009)
- ・Ziming Liu “Print vs. electronic resources: A study of user perceptions, preferences, and use” Information Processing and Management 42 p.583-592 (2006)
- ・Ziming Liu “Reading behavior in the digital environment Changes in reading behavior over the past ten years” Journal of Documentation 61(6) p.700-712 (2005)
- ・Marilyn Christianson, Marsha Aucoin “Electronic or print books: Which are used?” Library collections, acquisitions, & technical services 29 p.71-81 (2005)
- ・山口 浩 “残す責任：電子書籍と図書館に関する一読者からのささやかで壮大なお願い” Synodos Journal 2010.12.21 <http://synodos.livedoor.biz/archives/1628263.html> (accessed 2011.8.23)

45